

\*本号で掲載している情報は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で変わる場合があります

毎月2回(1日・15日)発行



## 表紙の写真

豊作を期待して  
たろし滝測定会

氷柱の太さでその年の農作物の作況を占う「たろし滝測定会」が2月11日、石鳥谷町大瀬川で行われました。氷柱の胴回りが太いほど豊作になるといわれており、毎年結果が注目されている同測定会。新型コロナウイルス感染症の影響で内容を縮小した中、約100人が計測を見守りました。氷柱の測定結果は6.1㍓。昭和50年の測定開始から過去8番目の太さで、今年は豊作が期待できる予想となりました。